

◀ 小 代 区 ▶

開催日：令和4年10月3日（月） 場所：小代区総合センター

一般参加者数：27名

■小代区秋岡－茅野間における矢田川の景観について■

【質疑】

矢田川は小代区から香住区まで続いているが、見晴らしのよい香住区に比べて、小代区の秋岡から茅野間については、石垣に大きな木が生えているので、川の様子がわからない。切っていただき、清き矢田川の良さがわかるようにしていただきたい。

【応答】

対象となる道路は国道482号であり、矢田川については2級河川ということで、いずれも県の管理になります。

木の伐採については、河川の流れを阻害しているようであれば早急に対応していただける場合もあると思いますが、景観の悪化ということだけですと対応は難しいと思います。ただ、ご意見は県に伝えます。（建設課長）

■公立香住病院の対応について■

【質疑】

香住病院では笑顔の挨拶で迎えてくれ、患者もみんなも嬉しそうだった。私の家内は、頭がふらふらするというので院長に診ていただき、薬を変えてもらったところ、今は散歩もでき、よく眠れるなど自由に動けるようになった。このように、患者の意見をしっかり聞いて薬を処方するというのが院長の役目だと思う。

【応答】

小代区出身の現院長の着任以降、病院の経営状況は大変良くなりましたし、お医者さんも少しずつ確保できております。新しく東館も建設しているところですので、今後もより町民の皆さんに親しまれる病院づくりに向けて院長を中心に頑張っていただきますので、よろしく願います。（町長）

■2050年の小代区を想定した調査の実施について■

【質疑】

2050年に、小代区はどのようになっているかというのを1年ぐらいかけて調査し、統計データをベースに色々なケースを作って、住民目線で提示してはどうか。

うまくいくケース、標準のケース、最悪のケースの3つぐらいの案（将来像）を提示してい

ただきたい。地域の現状を共有するといっても、それがなくなかなか将来について実感が湧かない。

【応答】

町としては、国や県の統計データや人口問題研究所が提示している将来の推計人口などを集めての分析はできると思います。しかしながら、町の職員が調査に専従し、正確な統計資料を住民の皆さんにお示しするというようなことは難しいと考えます。

業者に委託するなど大きな費用をかければ、香美町の人口推計や将来の産業の推移などをいろんな角度から提示することはできますが、費用をかける点において、住民の皆さんから「それでいいのか」というご意見もあると思います。

数十年先の推計を町がまとめることは難しいですが、今後、総合計画などにおいて、10年ごとの区切りでビジョンを示していきます。(町長)

■小中学生の通学路について■

【質疑】

小代小学校、中学校の通学路（大谷地区商店街の邊見薬局より南側）が左側通行になっているが、これから冬を迎え、雪が積もると商店街の屋根から落雪がないか心配である。なぜ左側通行になったのか。冬の間は変えていただけるのか。

【応答】

雪がないときに関しては一定のルールを学校等が決めて通行させていると思いますが、冬場など条件によっては変えていかなければいけないと思っておりますので、この話は小学校と中学校に十分伝えておきます。(教育長)

邊見薬局前の交差点に横断歩道を設置してほしいという要望がありましたが、警察によると、傾斜があることや横断箇所的前後に人が退避するスペースがないなどの理由から設置できないようです。このため、反対側通行になりますが、横断歩道を渡って左側通行をした方が安全ということになりました。

冬になれば左側通行の方が危険になるということであれば、学校と相談して通学路の見直しを行っていききたいと思います。(教育総務課長)

■SDGsの取組について■

【質疑】

SDGsの目標を2030年までに達成しようとそれぞれの国が努力することになっているが、県や市町も努力し、目標をしっかり揃えて行政を進めていただきたい。総合計画の中にSDGsの視野・視点を入れ、目標をしっかり押さえながら、できることからやっていかな

ければ人間の住む地球環境は良くならない。

特に大事なもののひとつが貧困をなくすことだと思うが、未だにまともな食事をさせてもらえない子どもがいたり、親に対しても食堂を開き、無料で食事を提供したりしないといけないような状況がある。

将来の人間がきちんと地球上に活着ているようにするために、ゴミの捨て方一つにしても、それぞれ町や町職員、町民が意識して取り組まないといけないのでは。そのようなことを押さえて取り組んでいただきたい。

【応答】

SDGsの取組の推進が町の総合計画に具体的には盛り込まれていない部分があるかと思ひます。ただ、このSDGsが叫ばれるようになってからは、香美町の施策は全てSDGsにかなっているかどうかを注視しながら、職員も取り組んでいます。

私がSDGsの考え方の中で一番重要と思ひているのは「誰1人取り残さない」というワンプレーズであり、私も政治の基本に持っています。全ての幹部職員がそう意識しながら進めておりますし、今後も取り組んでまいりたいと思ひます。(町長)

■地方創生臨時交付金を活用した補助制度について■

【質疑】

道路整備などをするために30万円ほど地区に支給される補助制度がある。コロナ禍で、密集した地域作業を避けるための補助ということであるが、コロナが収束すればその事業も終わるのか。補助を続けてほしい。

【応答】

補助金の支給については、おっしゃるとおりコロナ禍で地区住民が総出となり色々な地域活動をされると、人的な密集が起こり、感染症の拡大に繋がりがねないということで、これまで地区住民でしていた作業を業者に委託するなど感染防止策のために始めた事業です。

わずか30万円ですが、どの集落からもありがたいという声や、継続してほしいという声をいただいております。

しかしながら、この財源は地方創生臨時交付金という国からの支援です。今後もこの交付金が出るようであれば、今のご意見も参考にしながら継続できるかどうか内部で検討させていただきますが、国もコロナ禍の間に大きな財政出動をしておりますので、コロナが収束後にいつまでも交付金をいただくのは難しいと思ひております。

当然ながら町の美化や区内の行事は全てを町が協力できるわけではなく、地域の皆さんの力なくしてはできません。今後の交付金事業のあり方も含め、検討させていただきます。

(町長)

■小代物産館の老朽化について■

【質疑】

小代物産館がだいぶ老朽化しており、雨漏りがしている。今後の小代の観光振興を考えた上で、建物の維持管理をどのようにしていくか、具体的に聞かせてほしい。

【応答】

雨漏りの件については、小代地域局から建物の構造と雨樋の位置が原因で店の内部に雨漏りが発生したと報告を受けています。応急的な処置をさせていただいておりますが、老朽化しているのであれば、今後の施設の在り方については十分検討が必要だと考えています。

現在、町有施設の管理計画を取りまとめておりますので、整い次第、観光協会の皆さんやお店をしておられる皆さんにもお示しさせていただきます。今後、できるだけ不便のないような運営に努めてまいりたいと思いますのでよろしくお願いします。(町長)

■地籍調査の進捗状況について■

【質疑】

小代区の地籍調査はどの程度進んでいるのか。また、どこが残っているのか。

【応答】

令和3年度末時点では、香美町全体で17%終了しており、あと約70年かかる見込です。(農林水産課長)

小代区の地籍調査については、昭和に国土調査で宅地と耕地の部分は全て完了しており、現在は残りの山林部分を行っています。すでに、秋岡、新屋地区は完了しており、現在は茅野、佐坊地区を調査しています。(農林水産課主幹)

■移住定住と空き家バンクについて■

【質疑】

自分の地区は現在50世帯ほどで、4分の1ぐらいが地域外から来られた人である。空き家バンク等を利用して転入され、地区の付き合いをしてくれている人がおられる一方で、途中から突然いなくなったり、連絡がつかなくなったりなど、何の音沙汰もなくなってしまった人や、空き家の改修作業をしている人で今度どうされるのか不明な人などがいる。

町が間に入っている人に関しては、(転入者について)区長に教えていただけるとありがたい。

【応答】

町の空き家バンクを利用して移住された方で、その後音信不通となり出て行かれたという話はこちらの方では確認しておりません。

空き家バンクを利用して地区に入られる方に対しては、地区の行事に参加するなど、地域に馴染んでいただくよう十分説明をさせていただいておりますが、もしそのような問題が

生じるようでしたら、本人の承諾の上で、連絡先を提供できるかどうか検討いたします。(企画課長)

■ラジオギャップフィラーについて■

【質疑】

私はラジオをよく聞くし、災害時にもラジオは大切だと思う。ギャップフィラーという形でFM波に変えて流していただいたことで、(受信状況が)少し良くなったと思う。

しかしながら、町の2~3年前の回答では、町内の97%がカバーされたので、これで事業を打ち切るということであったが、私の実感では90%に至っていないように思う。FM波にしなくてもAMラジオが入るところはギャップフィラーもよく入るが、AMラジオが入らないところは、ギャップフィラーの効果が少しあるところとほとんどないところがあるので、もう少し改善していただきたい。

【応答】

ラジオギャップフィラー形式の導入については、全国初の取組ということで大々的に周知をさせていただきましたが、同じように、「車でラジオを聞いたが、ギャップフィラーの効果が出ていない」というようなご意見を頂戴しています。実態を調べられるようでしたら、今後調査をさせていただきます。(町長)

